



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

**2023年3月期
第1四半期決算資料**

STOCK CODE : 9436

2022年7月2日に発生した 通信障害について

本年7月に発生しました当社通信設備の障害に際し、長時間にわたり当社通信サービスをご利用のお客さまに、多大なご不便とご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社では、本件を重く受け止め、社会インフラを担う情報通信事業者として、再発防止策の徹底を図り、サービスの安定的な運用やお客さま対応強化に向けて引き続き全力をあげて取り組んでまいります。

23年3月期 1Q サマリ



業績



増収減益

営業収益 : 185億円 (YoY +3.6 %)

営業利益 : 45億円 (YoY -0.8%)



各事業



通期予想に対し好調に進捗

モバイル

純増数※ : 2,900契約 (通期予想 : 9,500契約)

FTTH

純増回線数 : 1,700回線 (通期予想 : 4,000回線)

ライフデザイン

auでんき純増件数 : 5,400契約 (通期予想 : 16,000契約)

※モバイルの定義をハンドセット (スマートフォンとフィーチャーフォンの合計) に変更しております

連結損益概況

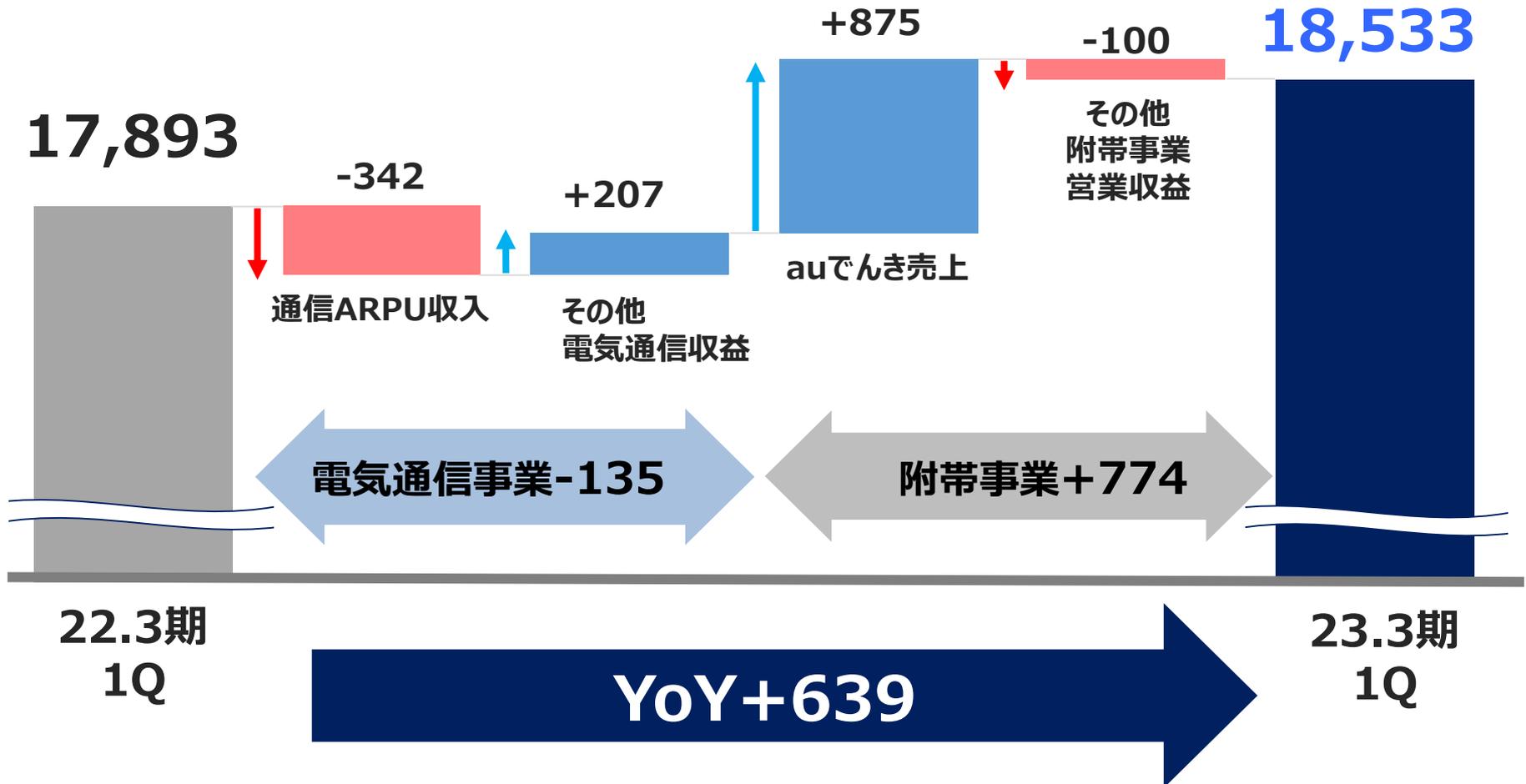
[百万円]	22.3期 1Q	23.3期 1Q	増減	増減率
営業収益	17,893	18,533	+639	+3.6%
営業利益	4,631	4,594	-36	-0.8%
経常利益	4,653	4,620	-33	-0.7%
当期純利益*	3,122	3,079	-43	-1.4%
EBITDA	6,397	6,188	-208	-3.3%

*親会社株主に帰属する当期純利益

営業収益 増減要因

通信ARPU収入は減少したものの
auでんきの伸びが牽引し増収

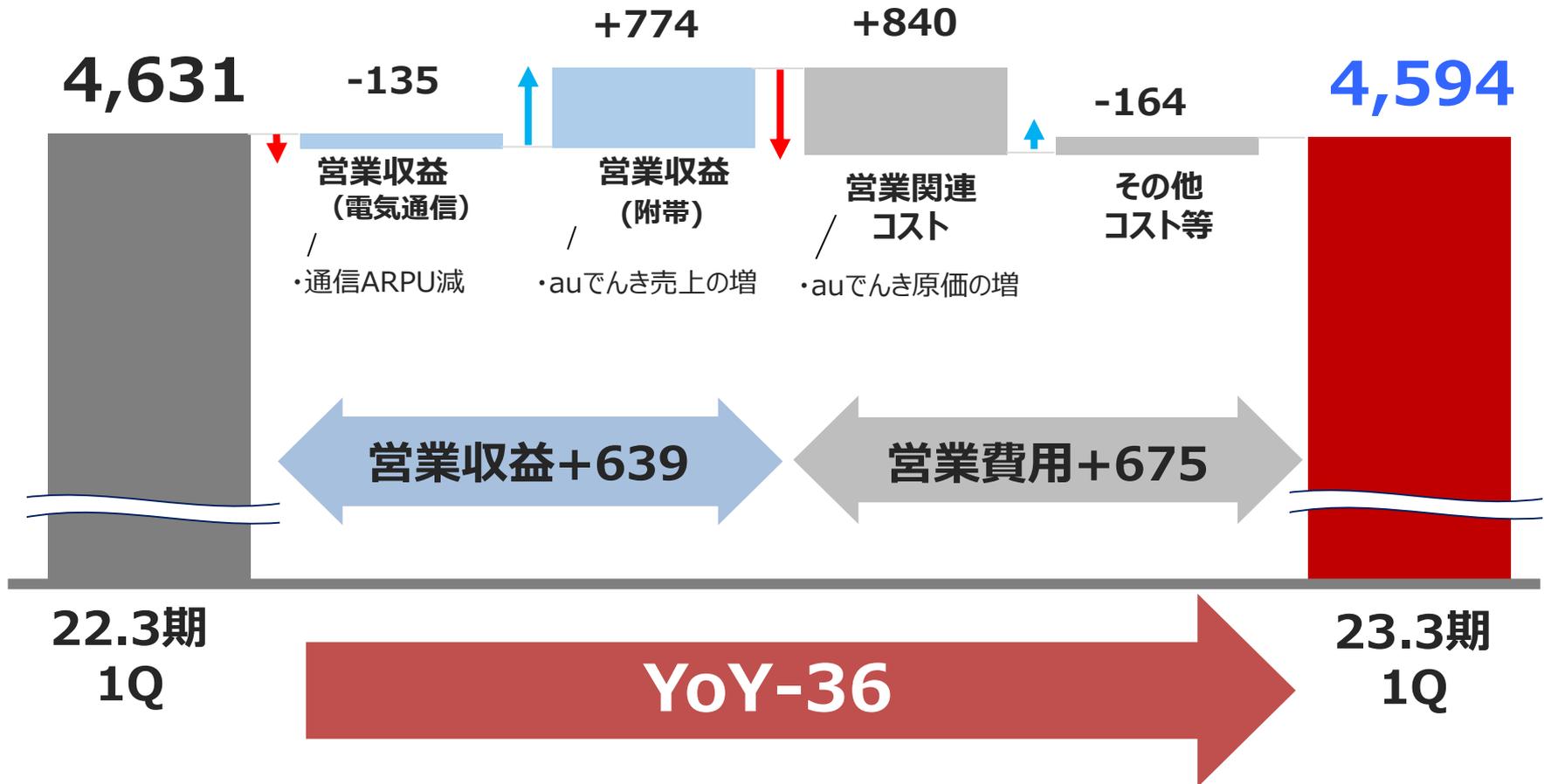
[百万円]



営業利益 増減要因

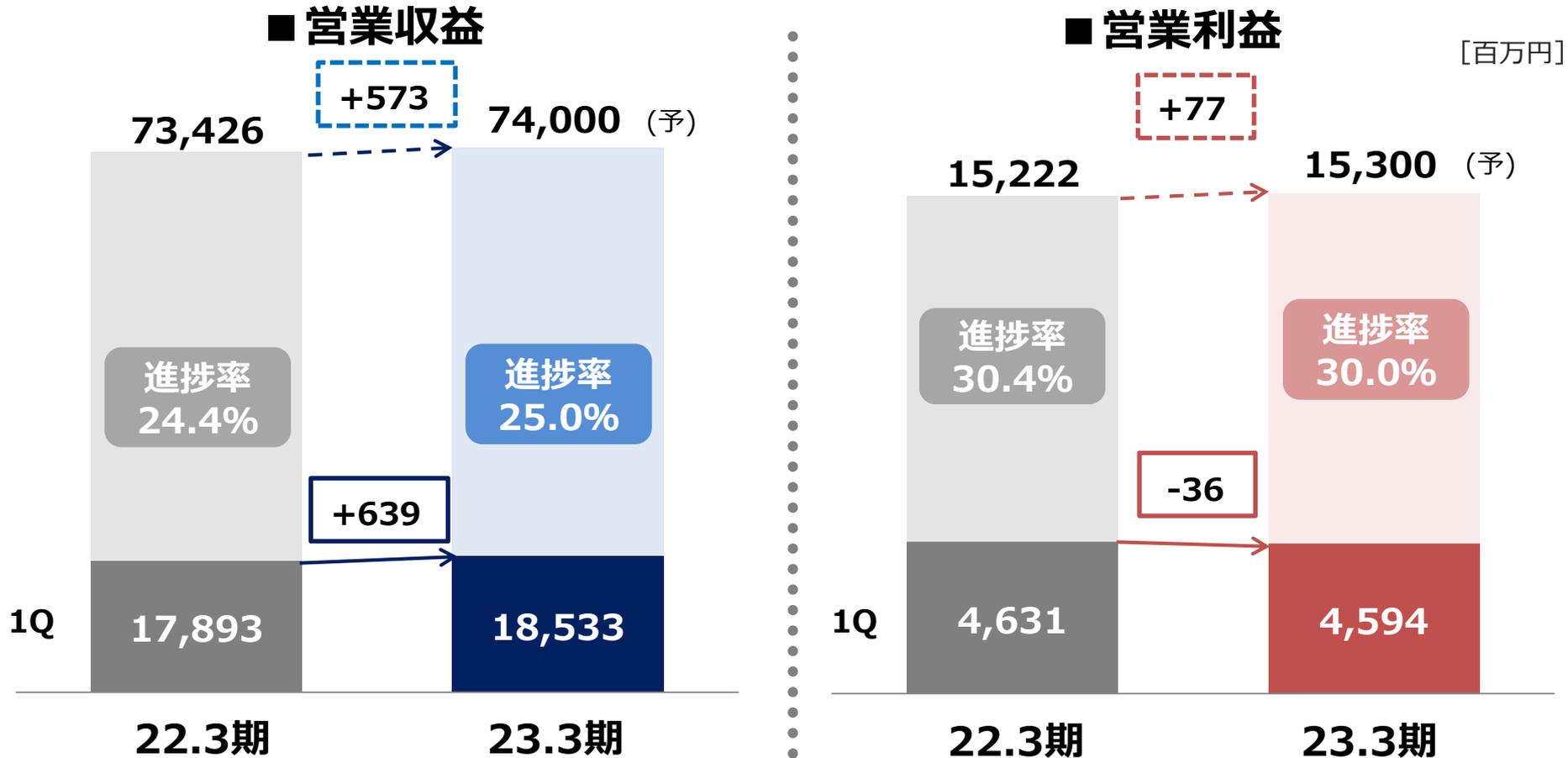
営業収益は増収となったものの
auでんき関連のコスト増により、減益となった

[百万円]



業績予想対比

通期業績予想に対し順調に進捗

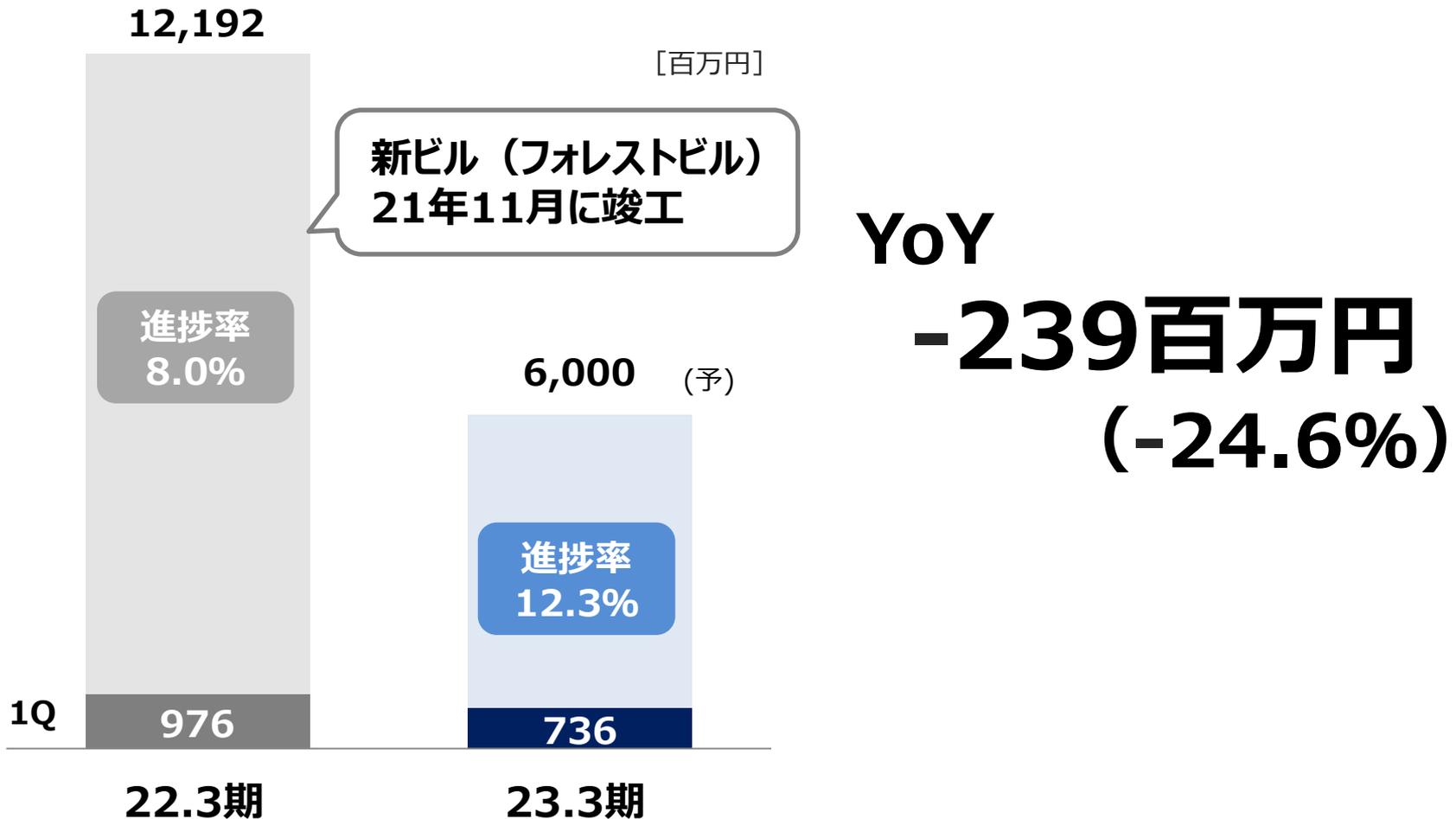


その他業績概況

[百万円]	22.3期 1Q	23.3期 1Q	増減	増減率
フリーキャッシュフロー	2,760	3,139	+379	+13.7%
関係会社への 貸付増減額を除く	1,563	-162	-1,726	-
設備投資(竣工)	976	736	-239	-24.6%

設備投資(竣工)

計画に沿った順調な進捗



モバイル

au povo

UQ mobile

モバイル総契約数・ARPU

総契約数は前期比+18,100契約
マルチブランド通信ARPUは前期比減少

	22.3期 1Q	23.3期 1Q	増減	増減率
純増数	2,700	2,900	+200	+7.4%
総契約数	634,200	652,300	+18,100	+2.9%
端末販売台数	44,700	36,500	-8,200	-18.3%
マルチブランド 総合ARPU(円)	5,227	4,982	-245	-4.7%
マルチブランド 通信ARPU	4,455	4,212	-243	-5.5%
マルチブランド 付加価値ARPU※	772	770	-2	-0.3%

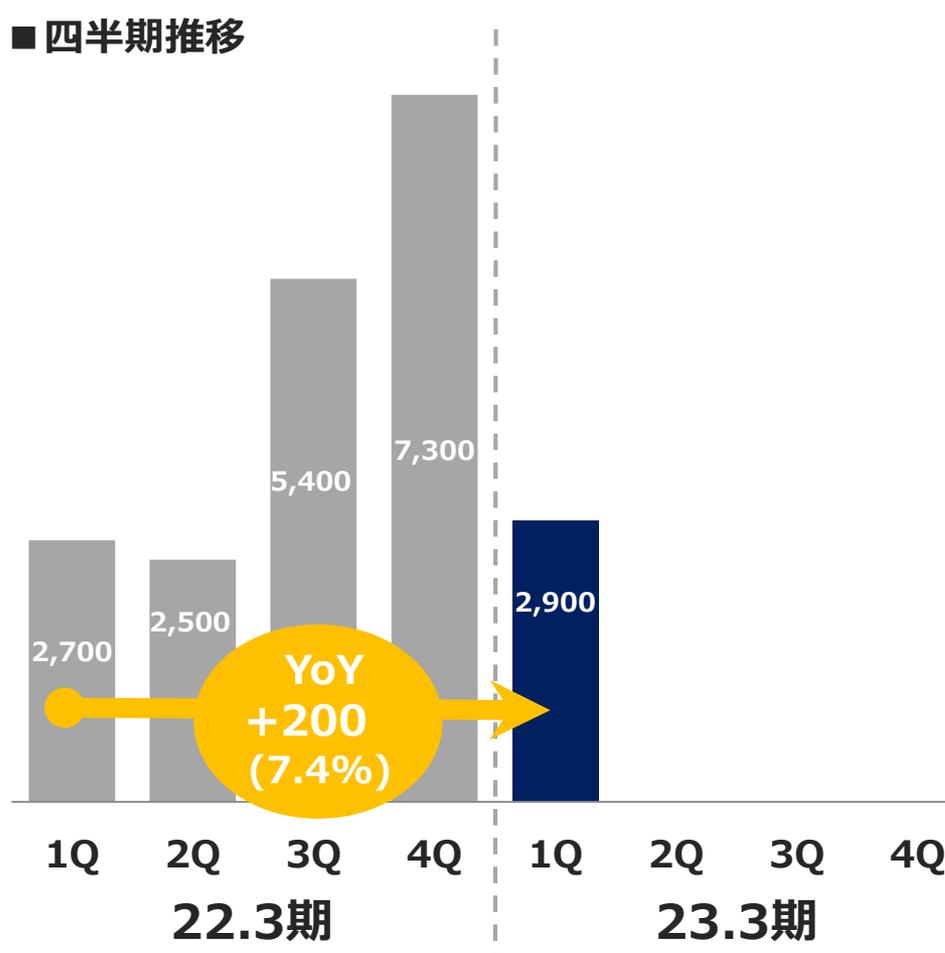
※ 補償等を含む

定義をハンドセット（スマートフォンとフィーチャーフォンの合計）に変更しております

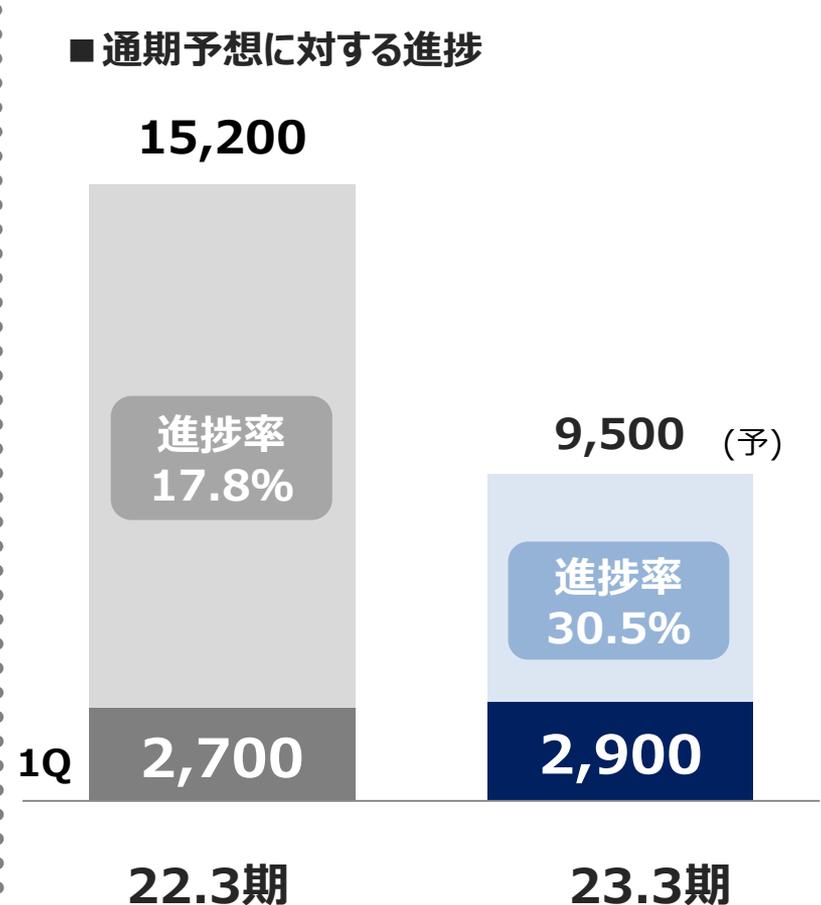
モバイル純増数

3Gサービス終了に伴う解約が2,300あったものの
前期を上回る純増を確保

■ 四半期推移



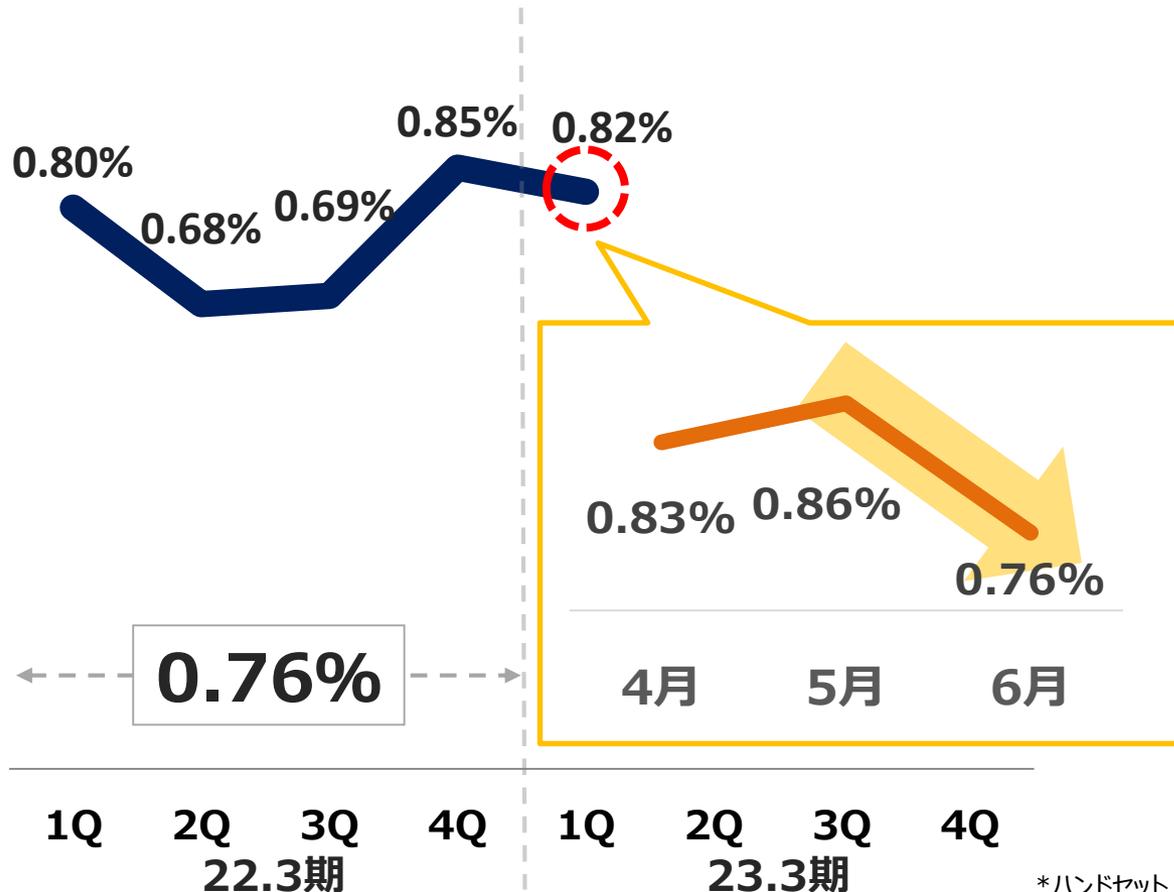
■ 通期予想に対する進捗



※定義をハンドセット（スマートフォンとフィーチャーフォンの合計）に変更しております

マルチブランド解約率推移

競争激化で市場の流動性は引き続き高まったものの
6月単月の解約率は0.76%まで改善



0.82%

(YoY +0.02P)

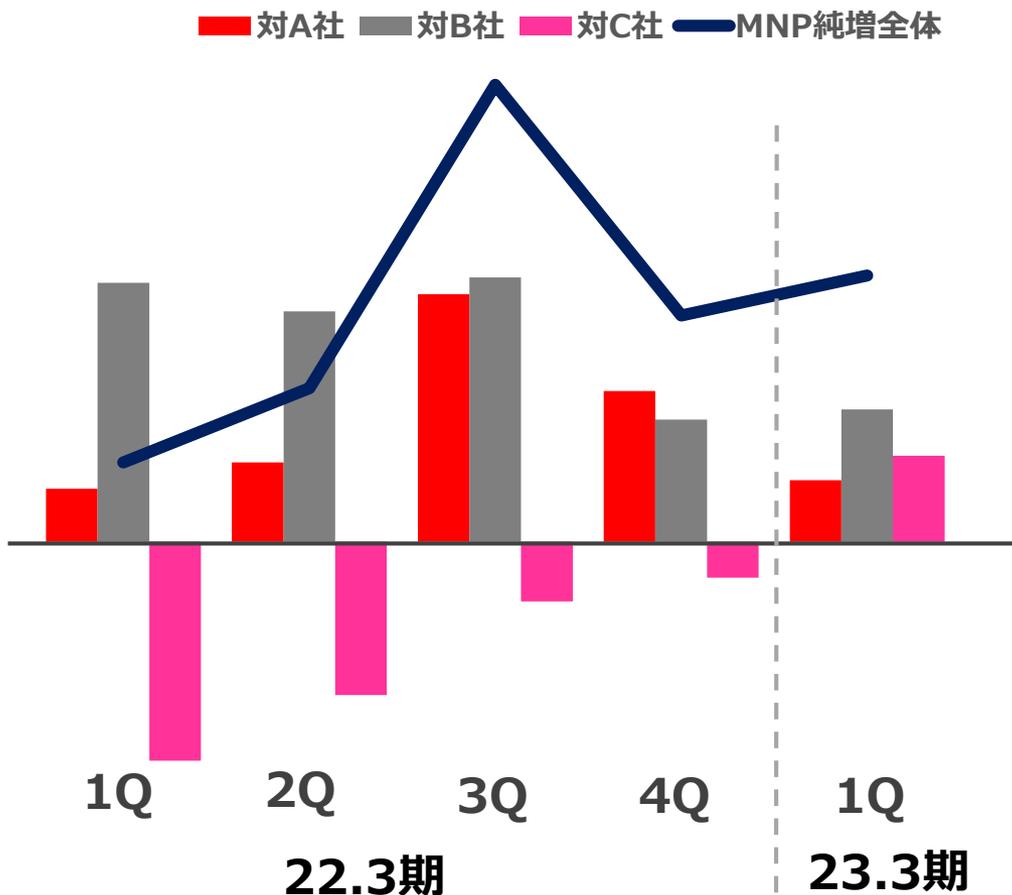


*ハンドセット（スマートフォンとフィーチャーフォンの合計）で算出
*3Gサービス終了に伴う解約は含まない
*携帯電話番号ポータビリティ（MNP制度）を利用してau、UQ mobile povovoの間で乗り換えが行われる際の解約は含まない。

MNP市場

1Qでは競合3社全てに対しMNP純増を達成

■ MNP市場における純増

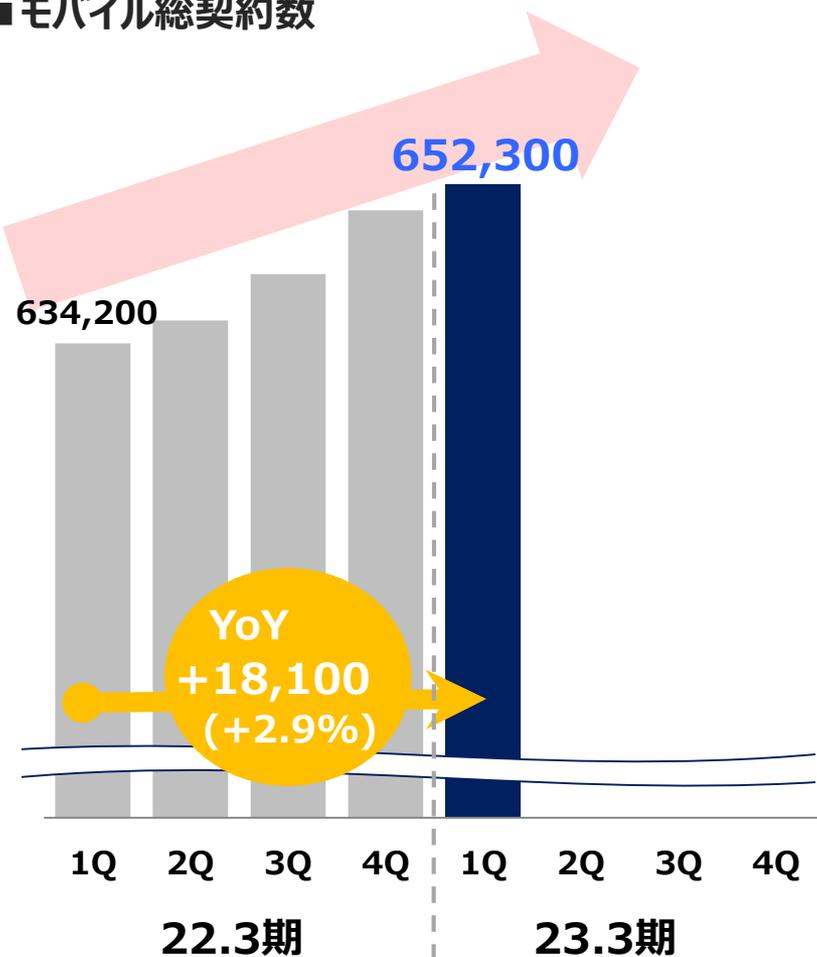


MNP純増
勝利

モバイル総契約数推移・au5G浸透率

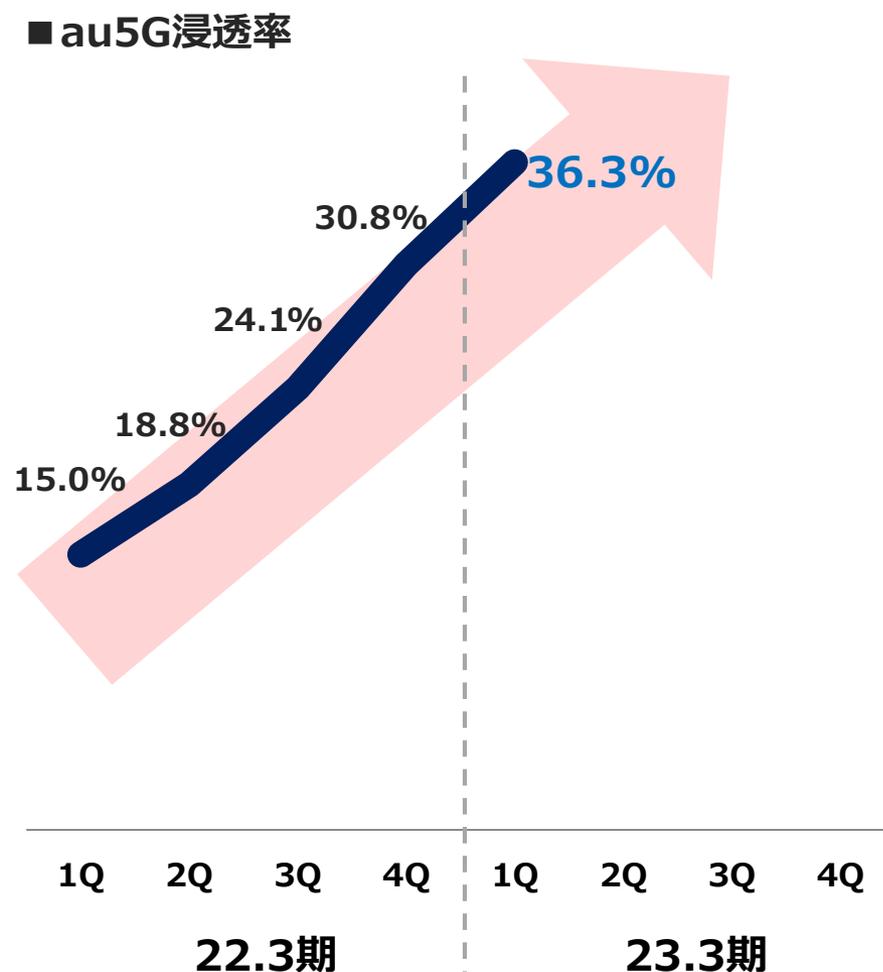
モバイルの顧客基盤は順調に拡大
au5G浸透率は前期比2.4倍

■ モバイル総契約数



※ハンドセット

■ au5G浸透率

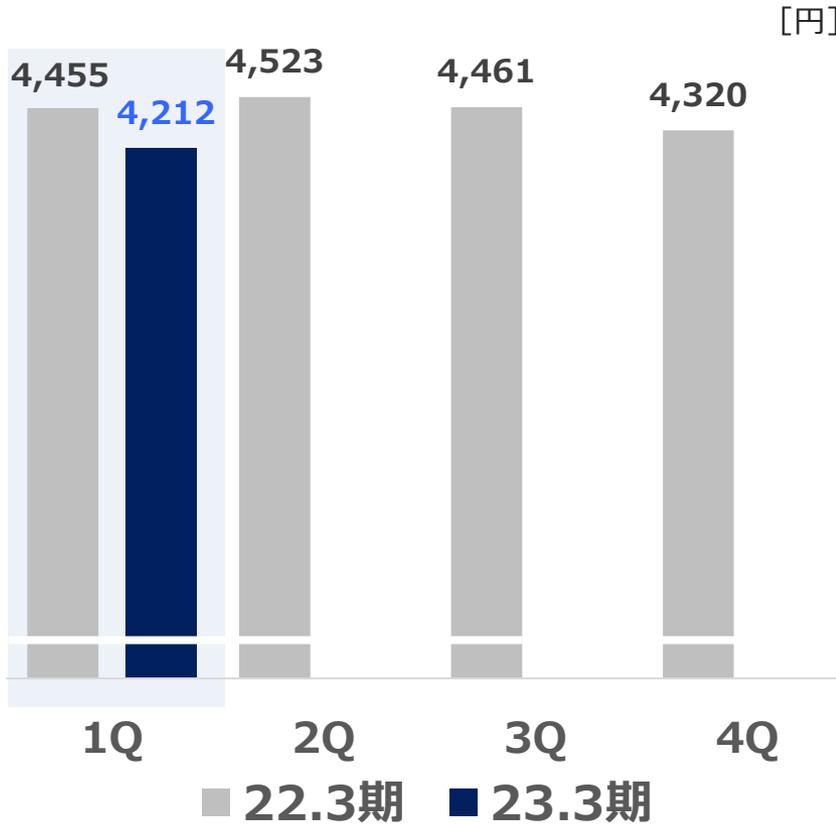


※auスマートフォンにおける5G浸透率

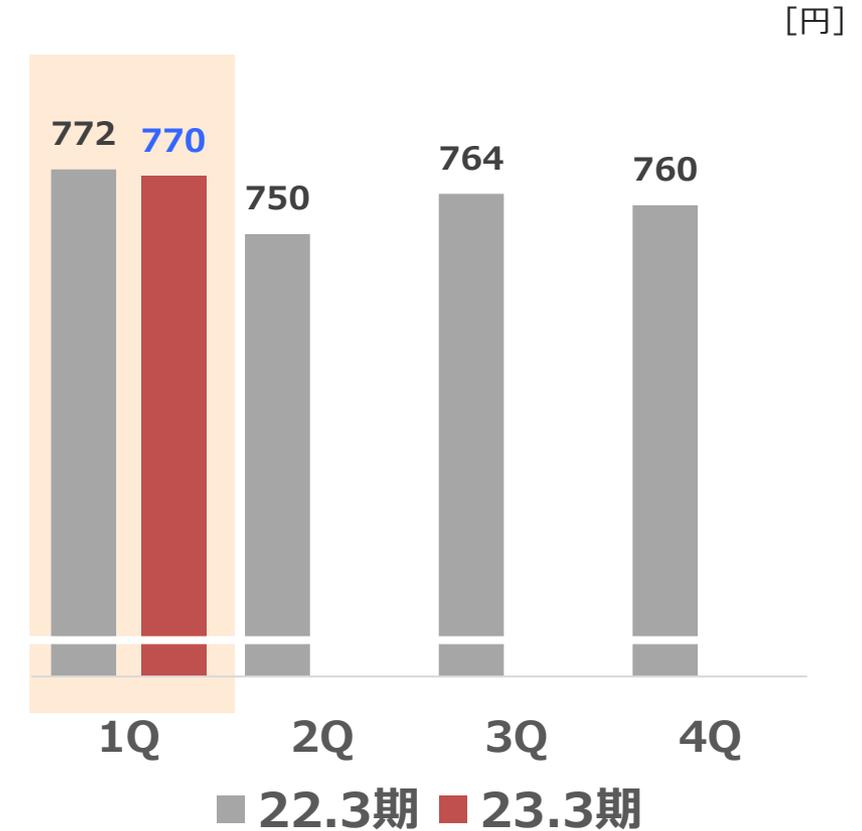
マルチブランドARPU

1Qの通信ARPUは前期比5.5%減

■ マルチブランド通信ARPU



■ マルチブランド付加価値ARPU



※定義をハンドセット（スマートフォンとフィーチャーフォンの合計）に変更しております

FTTH

auひかり ちゅら

ひかりゆいまーる

FTTH回線概況

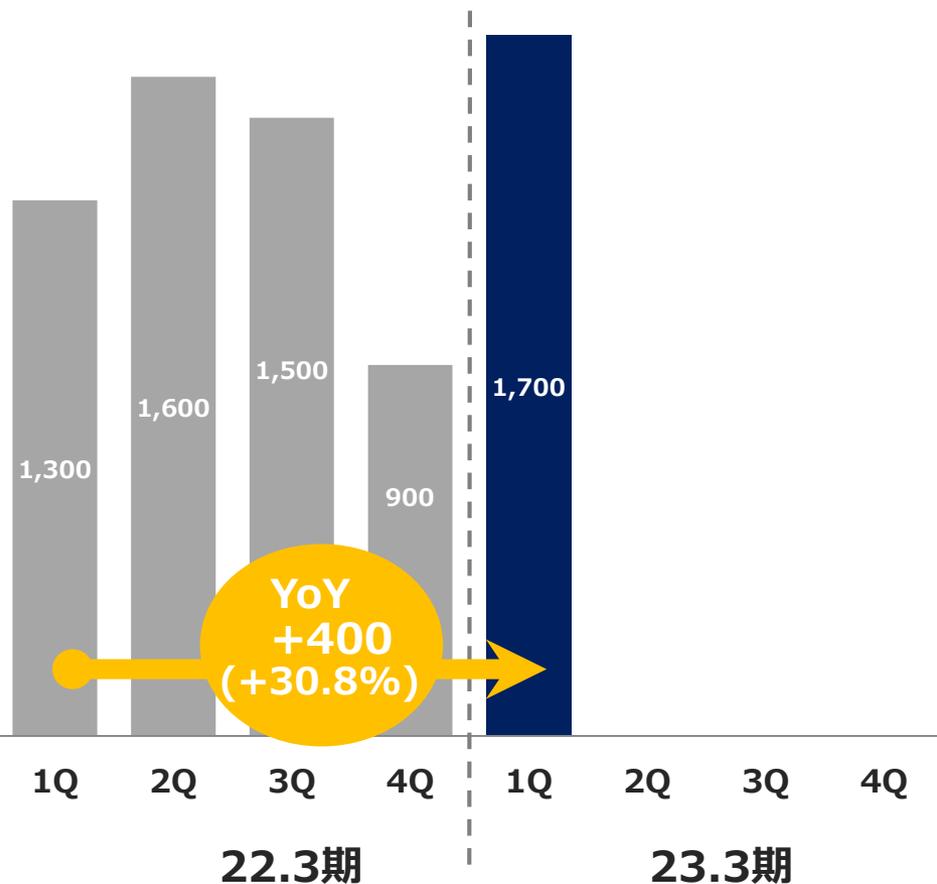
前期を上回る純増を確保

	22.3期 1Q	23.3期 1Q	増減	増減率
純増回線数	1,300	1,700	+400	+30.8%
累計回線数	110,800	116,400	+5,600	+5.1%

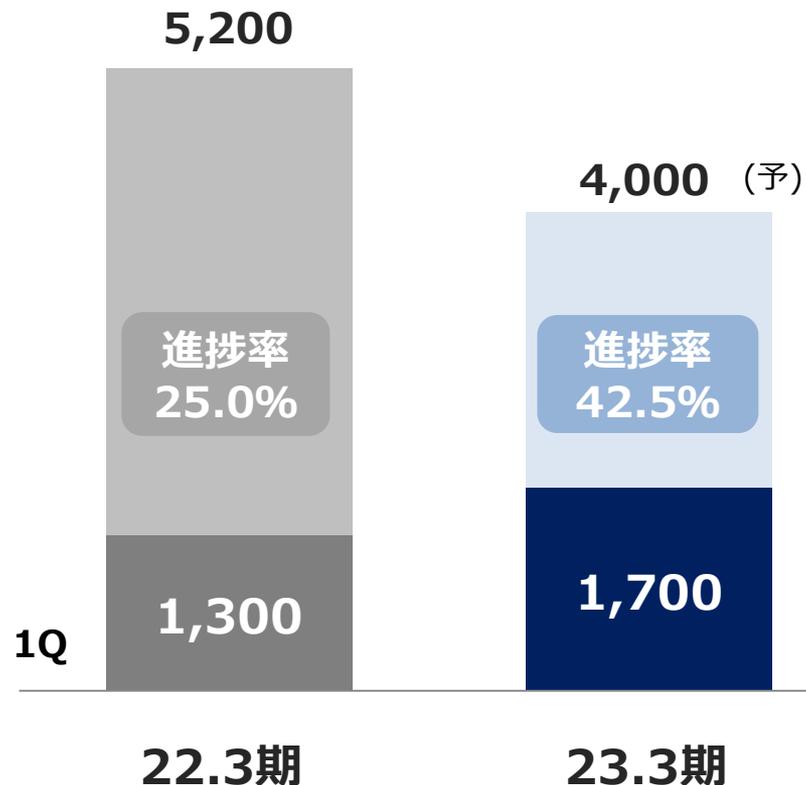
FTTH純増回線数

通期予想に対して進捗率42.5%と好調な進捗

■ 四半期推移



■ 通期予想に対する進捗



ライフデザイン

au でんき

powered by 沖縄電力



沖縄電力



Our Mind, Timeless

Our Challenge, Timeless

沖縄セルラー

auでんき契約概況

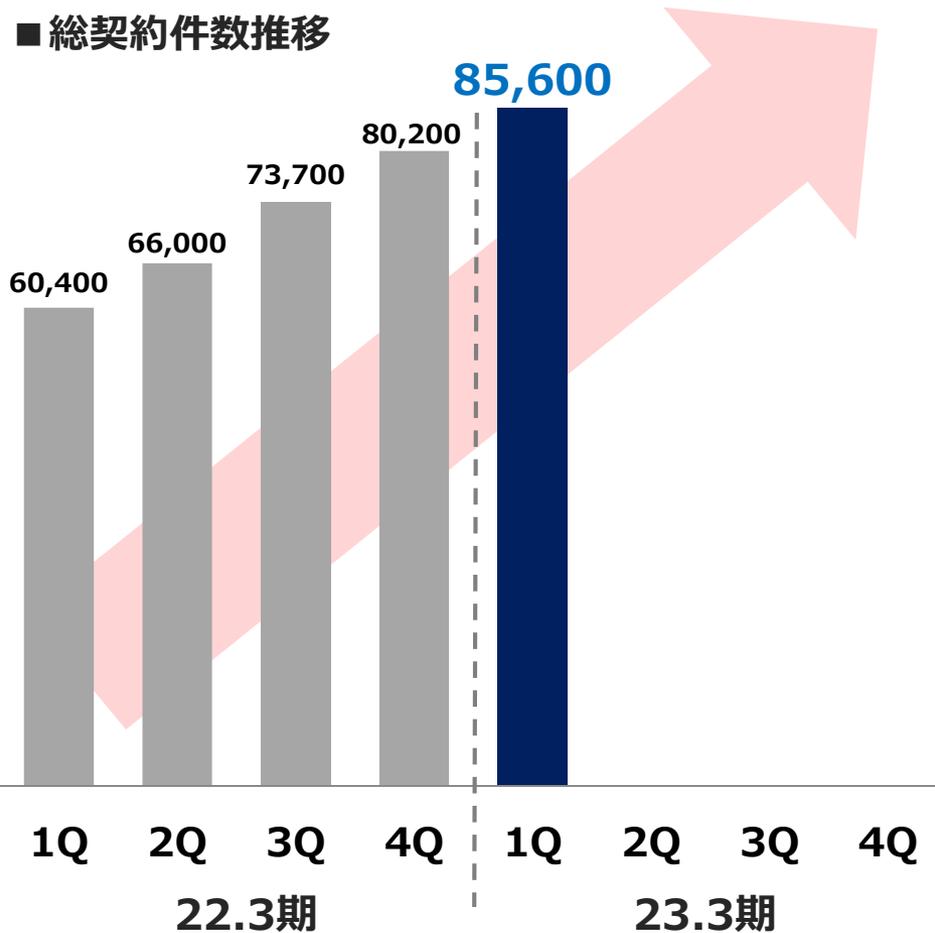
純増件数は5,400を確保

	22.3期 1Q	23.3期 1Q	増減	増減率
純増件数	6,300	5,400	-900	-14.3%
契約件数	60,400	85,600	+25,200	+41.7%

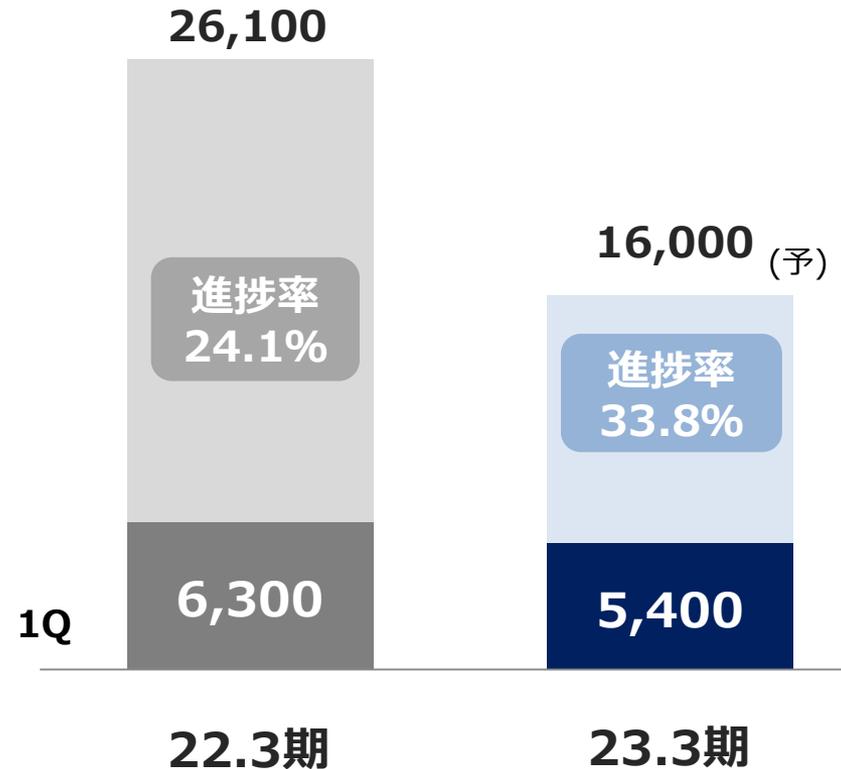
auでんき契約件数

契約件数は着実に増加
通期予想に対しても順調な進捗

■ 総契約件数推移



■ 通期予想に対する進捗



ESG・SDGsへの取組み

(環境・社会・企業統治) (持続可能な開発目標)



地元貢献への取り組み

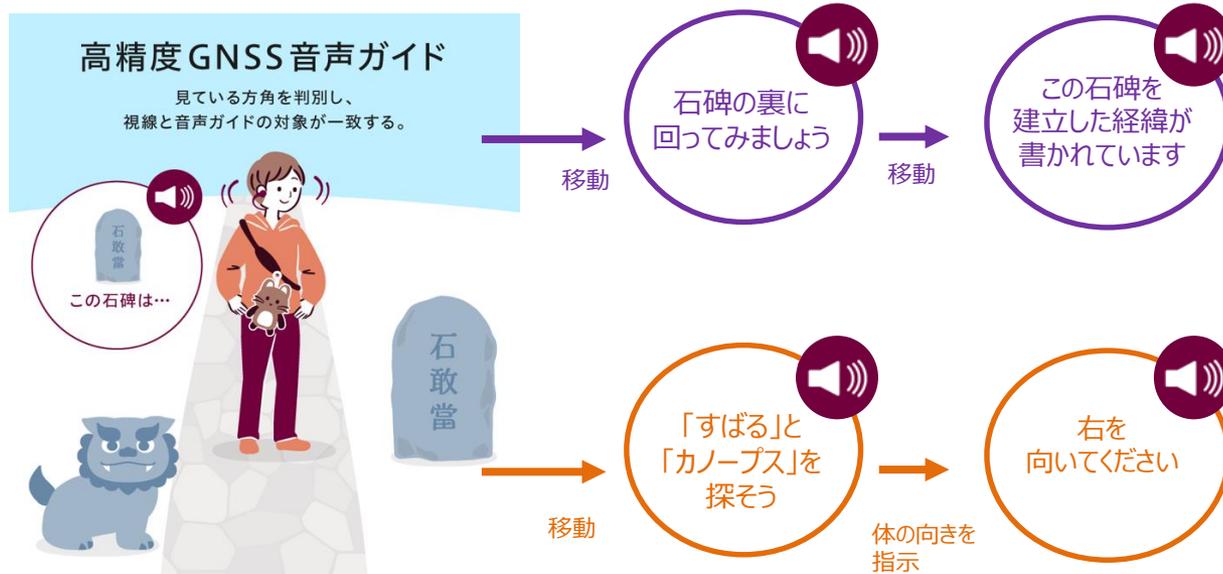
9 産業と技術革新の基盤をつくろう



17 パートナーシップで目標を達成しよう



西表島と連携し、新たな通信技術を活用した観光DXを推進



国内で初めて非対面型の音声ガイドに高精度GNSS測位(*)を活用。見ている方向の施設や星空について音声で解説する仕組み。観光客の増加に伴う案内人不足の解消や、地域社会・観光の持続的成長に向けた活動を推進。

*高精度GNSS測位・・・衛星を用いた測位システム。数センチ単位の誤差の位置情報の取得が可能。

新働き方宣言「Challenge2.0」

3 すべての人に
健康と福祉を



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



社員のライフスタイルに合わせた 多様な働き方を実現

人事制度

社外副業制度の
導入

出産祝い金の
増額

育児目的休暇の
拡充

DX人材育成
プログラム

オフィス環境

全席
フリーアドレス化

個人昇降デスクの
導入

全席31インチ大
型モニター設置

WEB会議・集中
作業用ブース設置

DX推進

セキュアPC導入

座席位置情報
見える化

固定電話廃止



全席フリーアドレス化やテレワークと出勤のハイブリット型勤務を実施。また、新たな人事制度や社内DXの推進により、「働き方」を変革し、社員一人ひとりのライフスタイルに応じた多様な働き方を実現していく。



沖縄セルラーSDGs宣言

わたしたちの「ゆいまーる」のココロは、
沖縄のため未来のためにある

現在の沖縄

くらしを結い

沖縄セルラーグループは、本格化するデジタル社会のなか、強靱かつ災害に強い通信インフラを構築し、人と人とのつながりをより強固なものにします。さらにキレイで楽しい沖縄を未来につなげるため、通信の力を使って社会の健全な発展に貢献します。

これからの沖縄

みらいを結い

沖縄セルラーグループは、環境保護と経済発展を両立させ、沖縄の豊かな自然と、人々がお互いを尊重しあう社会を未来の子どもたちにつなげることに貢献します。

県民の想い

こころを結い

沖縄セルラーグループは、多様性を尊重し様々な人々が力を合わせて協働できる社会を理想とし、誰もが健康でいきいきと働き、楽しく生活できる社会基盤の構築に貢献します。

人と人とのつながりを表す「ゆいまーる」、「結い」という言葉に意味を込めました。
この3つの結いが、沖縄のみなさんの想いととも循環していく社会を目指しています。

自然も“ココロ”もずっと豊かな沖縄を目指して 6つの重要取組テーマを設定



沖縄セルラーが思い描く「ゆいまーる」。それは、通信インフラだけのつながりだけではなく、沖縄の自然・社会・人々との“ココロ”からのつながりでもあります。安心できる沖縄の暮らしからワクワクする沖縄の未来までつながっていけるようにわたしたちの強みである通信技術を軸にこれからも沖縄のために貢献してまいります。

その他のご報告

株式分割

最低投資金額の引き下げにより、より多くの方々が当社株式を購入しやすい環境を作るため株式分割を決議

□ 分割の割合

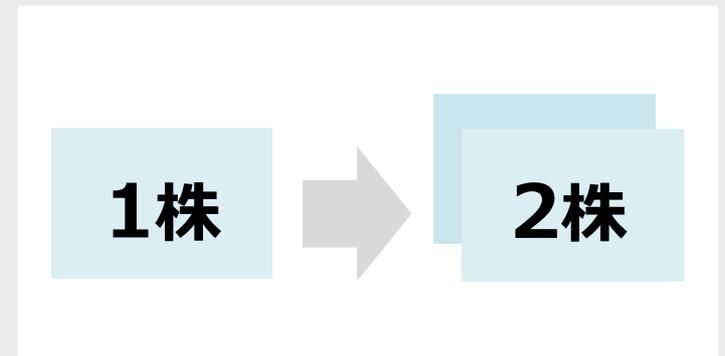
株式1株につき2株の割合で分割

□ 基準日

2022年9月30日

□ 効力発生日

2022年10月1日



(参考) 業績の推移

(百万円)	17.3月期	18.3月期	19.3月期	20.3月期	21.3月期	22.3月期	23.3月期 1Q
	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	新基準	新基準
営業収益	63,017	65,176	67,013	68,051	74,191	73,426	18,533
電気通信事業	43,924	45,177	46,357	48,167	50,762	49,849	12,207
附帯事業	19,092	19,999	20,656	19,883	23,428	23,576	6,325
営業利益	11,703	12,449	12,949	13,966	14,450	15,222	4,594
フリーキャッシュフロー	2,976	3,859	4,607	3,056	5,960	4,950	3,139
関係会社への貸付金増減額を 除く	8,572	6,562	5,410	2,856	9,661	10,156	-162
設備投資 (竣工ベース)	6,882	6,392	6,910	10,189	5,636	12,192	736
有利子負債残高	459	481	302	420	308	199	171

新基準：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号
2020年3月31日）等を22.3月期から適用



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

お問い合わせ先
沖縄セルラー電話株式会社
経営管理部 IR・経営戦略グループ
T E L : 098-951-0639
E-mail : oct-ir@au-mobile.com

- この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。